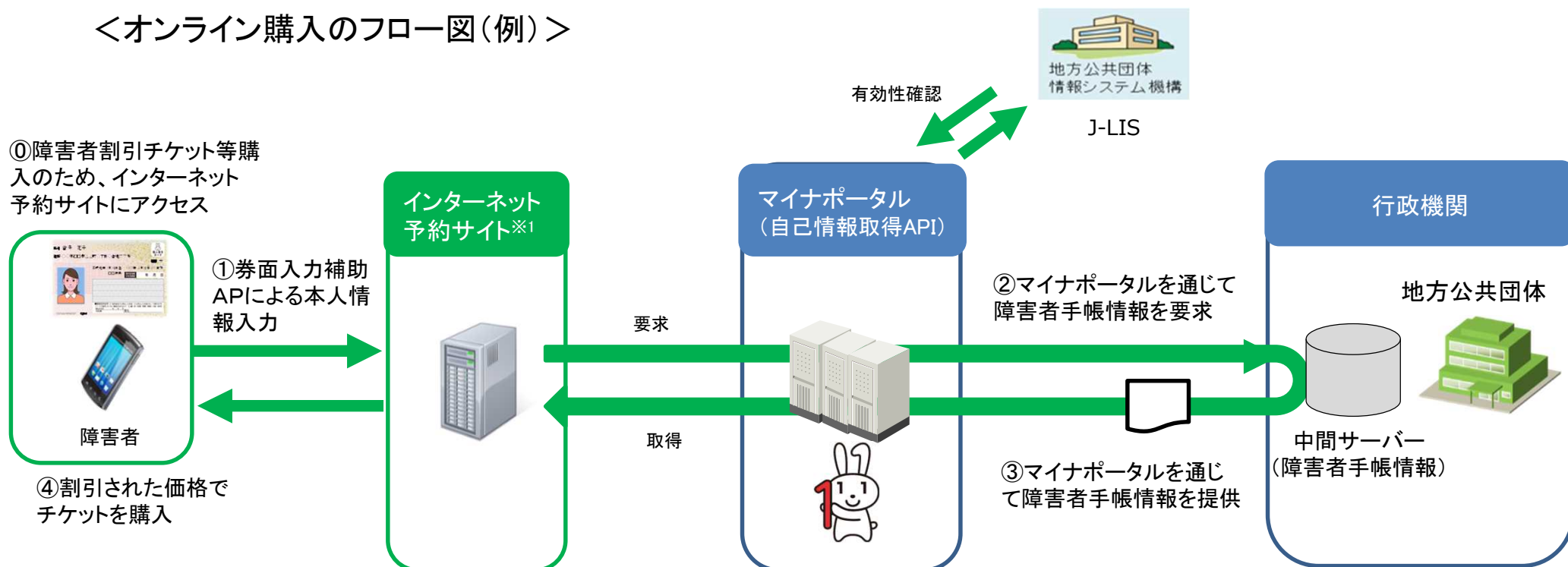


# マイナポータルとの連携による障害者割引チケットのオンライン購入のスキーム(例)

- ①障害者割引チケット等購入のため、インターネット予約サイトにアクセス
- ①インターネット予約サイトにおいて、マイナンバーカードの券面入力補助APIを使い、本人情報の入力を行う。
- ②インターネット予約サイトからマイナポータル（自己情報取得API）を通じて、地方公共団体等の行政機関の中間サーバーに対し、障害者手帳等に記載されている情報（以下「障害者手帳情報」）の提供を要求。
- ③行政機関、マイナポータル（自己情報取得API）を通じて、インターネット予約サイトに障害者手帳情報を提供。
- ④障害者はインターネット予約サイトにおいて、障害者手帳情報を基に割引が適用された価格でチケットを予約・購入※
- ※ 予約・購入の際にマイナンバーカードの電子署名を付与することも可能

## <オンライン購入のフロー図(例)>



※1 インターネット予約サイト(マイナポータルと連携含む)機能をAPIサービスとして提供している民間事業者もある。

# 参考資料

# マイナンバー制度の情報連携とマイナポータルによる自己情報の閲覧の仕組み

- 行政機関等は、マイナンバー法に基づき、互いに情報の照会と提供を行う個人の情報について、中間サーバーに副本情報として登録・管理し、情報提供ネットワークシステムを通じて、情報連携する仕組みとしています。
- マイナポータルは、行政機関等が情報連携する個人の情報について、本人が閲覧・取得し、行政機関間のやりとりを確認できる機能を提供しています。



# マイナポータルにより取得できる自己情報（主なもの）

○マイナポータルは、番号法に基づき行政機関等間で連携する自己情報について、本人が照会する機能を提供しています。

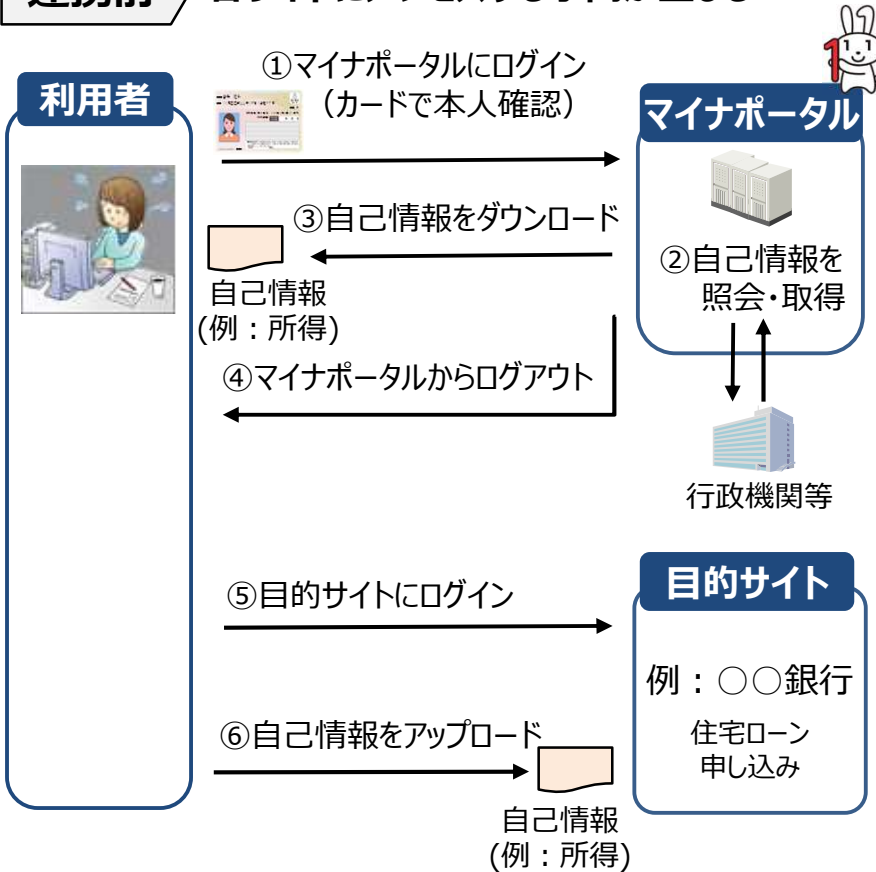
世帯	<ul style="list-style-type: none"><li>○世帯の属性の情報</li></ul> <p>※氏名、性別、生年月日、住所の4情報は、中間サーバーでは情報連携しない仕組み</p>
地方税	<ul style="list-style-type: none"><li>○住民税の所得情報、賦課年度</li></ul>
健康・医療	<ul style="list-style-type: none"><li>○医療保険の資格・給付情報（保険者名、資格適用開始日、保険料賦課、高額療養費限度額等）</li><li>○予防接種の情報（実施自治体、ワクチン情報、実施日等）</li><li>○乳幼児健診、妊婦健診の情報（実施自治体、実施日、健診結果等）</li></ul> <p>※特定健診情報：令和3年10月までに開始予定 ※がん検診、肝炎ウイルス検診、骨粗鬆症検診、歯周疾患検診の情報：令和4年6月に開始予定</p>
子育て	<ul style="list-style-type: none"><li>○児童手当、児童扶養手当、母子父子寡婦法の給付金等の情報（認定区分、認定日、支給額等）</li><li>○母子保健法による妊娠の届出情報</li><li>○高等学校等就学支援金に関する情報</li><li>○児童福祉法による小児慢性特定疾病医療費、療育給付、障害児入所給付費等の支給の情報</li></ul>
福祉・介護	<ul style="list-style-type: none"><li>○身体障害者福祉法による身体障害者手帳、精神障害者福祉法による精神障害者手帳等の情報</li><li>○知的障害者福祉法による知的障害者の情報</li><li>○生活保護の実施に関する情報</li><li>○介護保険の資格・給付情報（自治体、資格適用開始日、保険料賦課、高額介護費等）</li></ul>
雇用・年金	<ul style="list-style-type: none"><li>○雇用保険給付、労災補償保険給付、職業訓練給付金の支給に関する情報</li><li>○公的年金給付の支給に関する情報</li></ul>

# (参考) マイナポータルでの自己情報取得APIの仕組み

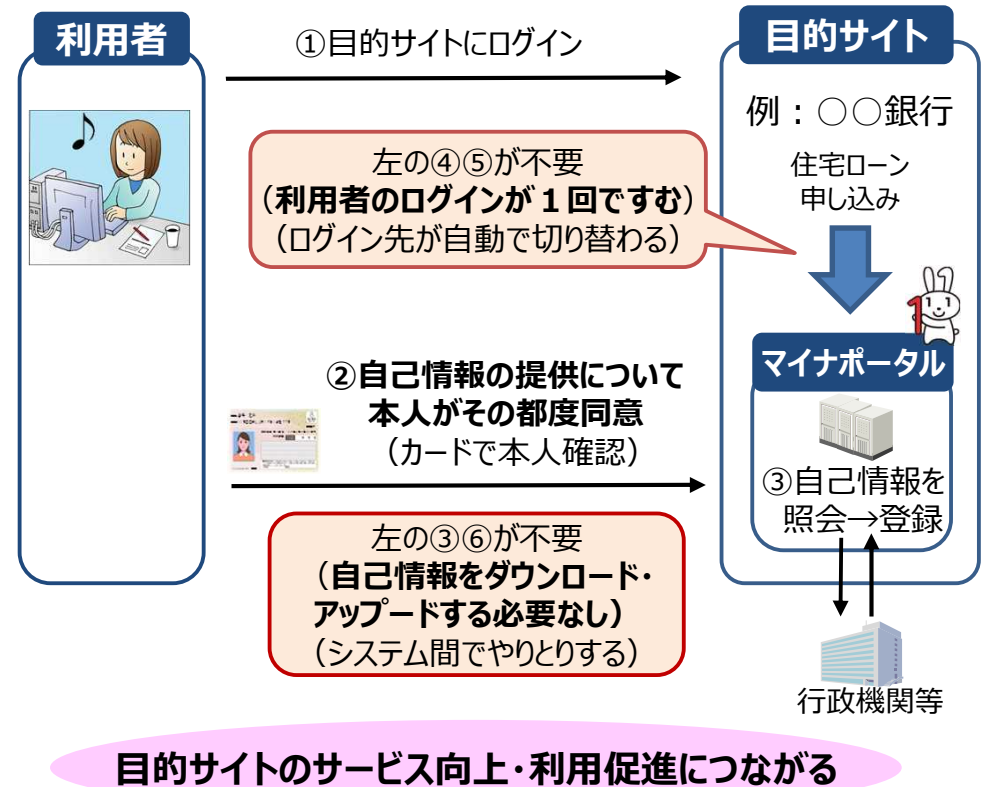
- マイナポータルでは、利用者が、民間や自治体等が提供するウェブサイトで、本人が同意した上で、行政機関等が保有する自分の情報を簡単に登録できるよう、システム間で連携する機能を提供しています。

※令和元年11月に、自治体・民間事業者に連携のためのシステム仕様を公開。API連携の受付開始。

## 連携前 各サイトにアクセスする手間が生じる



## 連携後 利用者が自分の情報を簡単に登録できる



※API(アプリケーション・プログラム・インターフェース)により、外部のウェブサービスのシステムからマイナポータルにアクセスして、その機能を活用できるように連携